



米軍機MV-22オスプレイの不時着水事故について

平成28年12月13日に沖縄県名護市東海岸から1km沖合において、訓練中の米軍機MV-22オスプレイの不時着水事故が発生しました。

横田飛行場には、平成29年後半からCV-22オスプレイが配備されるとの報告が昨年防衛省からありましたが、今回の事故を受け、オスプレイの安全性に対し県民は不安を感じております。

安全保障は国の専管事項であり、その重要性を認識していますが、一方で住民生活の安全・安心を確保することも重要であります。

ついては、以下の事項について強く要望いたします。

記

- 1 住民の不安を解消するため、国はオスプレイの安全性について十分検証を行うとともに、再発防止の徹底を米国政府に求めること。
- 2 県民や関係自治体に対して、国の責任において事故原因を説明すること。

平成28年12月16日

防衛省北関東防衛局長

平井 啓友 様

埼玉県基地対策協議会 会長

埼玉県知事 上田 清

